

(3) 保育所(園)・幼稚園における子ども読書活動の推進

[アンケート調査対象]

保育所(園):市立19、民間31、家庭9 計59(うち回答53)、幼稚園:市立7、私立33 計40(回答36)

子どもと保護者への取り組みの充実

NO.	事業名	取組の内容	区分	状況	指標	平成23年度(2011年度)実績		関係部局・団体
						実績	実績状況と課題	
53	絵本等の貸出	在所(園)する子どもやその保護者に本の貸出を行い、家庭で子どもと一緒に絵本やおはなしを楽しんでもらえるよう働きかける。	継続	○	貸出冊数	保育所(園)41所園、幼稚園25園で実施	保育所(園)77.4%(公立保育所89%・家庭保育所83%・民間保育所その69%)、幼稚園69.4%(公立幼稚園100%・私立幼稚園62%)で実施。 幼稚園・保育所どちらにもいえる傾向として、絵本を精力的に子どもと楽しむ家庭とそうでない家庭とに二分される。なかには保育所・幼稚園で借りて気に入った本を購入する家庭も多くなり、読書の家庭への広がりのきっかけとなっている。	保育所(園)幼稚園
54	地域での交流	小・中・高校生や地域の方が園で子どもに絵本の読み聞かせを行う機会をつくり、子どもが地域の人とふれあい、絵本に親しむ場とする。	継続	○	読み聞かせ回数	保育所(園)26所園、幼稚園10園で実施	保育所(園)49.1%(公立61%・家庭17%・民間48%)、幼稚園27.8%(公立57%・私立21%)で実施。 職場体験で訪れた中学生が読み聞かせをしたり、月に1回小中学生が交流に来て読み聞かせをした保育所(園)、家庭科の実習に来た高校生に読み聞かせをしてもらった幼稚園があった。幼稚園では22年度にくらべて減少している。	保育所(園)幼稚園おはなしボランティアグループ
55	「おはなし会がやってきた！」	子ども文庫やおはなしボランティアグループに依頼し、日頃図書館を利用しにくい子どもたちに出前のおはなし会を行う。同時に、教諭、保育士と図書館、子ども文庫、おはなしグループの情報交換の場とする。 [97をご参照ください。131にも掲載しています。]	一部休止	□	-	-	平成20年度にそれまで十分にサービスできていなかった民間保育所(園)への聞き取り調査を実施し、これに基づいて動く図書館の乗り入れや団体貸出、「おはなし会がやってきた！」を実施してきた。その後、保育所(園)へのサービスが継続して行われていることから、「おはなし会がやってきた！」の保育所(園)での実施については平成21年度で終了した。	読書振興課・図書館
56	図書館訪問	在所(園)する子どもが地域の図書館を訪問して、子どもが絵本やおはなしに親しむ機会を作る。	継続	○	回数	保育所(園)34所園、幼稚園13園で実施	保育所(園)64.2%(公立89%・家庭67%・民間48%)、幼稚園36.1%(公立71%・私立28%)で実施。 お散歩でクラスごとに近隣の図書館へ行って本を借りているところと、なかなか行くことができないところ、年に1・2回程度のところなど施設によって違いがみられる。	保育所(園)幼稚園読書振興課・図書館
57	保育所(園)・幼稚園訪問	図書館職員が園(所)に向いて、おはなし会や図書館の使い方の説明を行い、絵本やおはなしの楽しさを伝える。 [132にも掲載しています。]	継続	○	回数	12園	図書館職員が保育所や幼稚園に出向きおはなし会や図書館の案内をすることで、本と出会う機会とするとともに図書館を身近に感じてもらうきっかけとする。動く図書館では年度末にきりん組を対象に、巡回先の保育所(園)でおはなし会を実施している。蛭池図書館では、近隣の民間保育園からの依頼を受け、地域体験学習CULの生徒と一緒におはなし会に出かけた。(庄内図書館6園、動く図書館5園、蛭池図書館1園)	読書振興課・図書館保育所(園)幼稚園

NO.	事業名	取組の内容	区分	状況	指標	平成23年度(2011年度)実績		関係部局・団体
						実績	実績状況と課題	
58	絵本講座の開催	子どもの読書の楽しさや大切さを伝える講座を開催する。	継続	○	回数と参加人数	保育所(園)9所園、幼稚園12園で実施	保育所(園)17%(公立33%・家庭0%・民間10%)、幼稚園33.3%(公立86%・私立21%)で実施。 保育所は昨年比3%減、幼稚園は3.6%増。公立幼稚園での取り組みが突出して多い。講座とは呼べないが簡単な絵本の紹介はおしなべてどの施設でも行われている。	保育所(園)幼稚園
59	絵本の紹介・貸出	保護者が参加する催しなどを利用して、子どもと保護者に絵本の紹介や貸出を行う。	継続	○		保育所(園)39所園、幼稚園16園で実施	保育所(園)73.6%(公立89%・家庭67%・民間66%)、幼稚園44.4%(公立71%・私立38%)で実施。 懇談や参観などクラス単位のものから、フェスティバル・講演会・平和月間など季節の行事の際に全体で行う催しまで、さまざまな機会をとらえて絵本の紹介をしている。またテーマ別の展示や表紙を見せる棚の工夫やクラスのお知らせボードに紹介の記事を掲示するなどの取組みもみられる。絵本の回し読みをして保護者に絵本の感想を求めるといった取組みを行っている施設もある。	保育所(園)幼稚園
60	おたより等による絵本の紹介	保護者に対して絵本だよりや貸出ノートを通して、絵本の楽しさを親子や保育士、幼稚園教員と共有したり、子どもと本との出会いの大切さや絵本の楽しさを伝えたりする。	継続	○		保育所(園)44所園、幼稚園27園で実施	保育所(園)83.0%(公立83%・家庭83%・民間83%)、幼稚園75%(公立100%・私立69%)で実施。 所・園のお便りの中に絵本紹介コーナーを載せているところや「えほん通信」のような絵本だけのお便りを発行しているところもある。また保護者と保育士・教員が1冊のノートを交換し感想を述べあう「貸出ノート」を取り入れている施設もあり、絵本を読むことが、子育てについての信頼関係を深める一助となっているのではないかと予想される。	保育所(園)幼稚園
61	地域の子どもと保護者への取り組み(おはなし会)	地域の乳幼児と保護者が本に親しみ、楽しさを感じることができるように幼稚園の体験入園や保育所の地域交流等の機会を利用して、絵本の読み聞かせやおはなし会を行う。	継続	○	回数	保育所(園)39所園、幼稚園33園で実施	保育所(園)73.6%(公立94%・家庭0%・民間76%)幼稚園91.7%(公立100%・私立90%)で実施。 主に乳児を預かる家庭保育所では、地域との交流が少ない傾向にある。	保育所(園)幼稚園
62	地域の子どもと保護者への取り組み(絵本の貸出)	地域の子育て支援センター的な役割をになう場として、地域の乳幼児と保護者に絵本の貸出を行う。	継続	○	貸出冊数	保育所(園)20所園、幼稚園9園で実施	保育所(園)37.7%(公立56%・家庭0%・民間34%)、幼稚園25.0%(公立57%・私立17%)で実施。 読み聞かせにくらべて貸出しを行っている施設は格段に少ない。	保育所(園)幼稚園

子どもの本や読書に関する情報提供

◆〈実施計画の取り組み〉(8ページ)をご参照ください。

読書環境の整備

NO.	事業名	取組の内容	区分	状況	指標	平成23年度(2011年度)実績		関係部局・団体
						実績	実績状況と課題	
63	図書資料の充実	新規購入や図書館の団体貸出の利用により、絵本など図書資料を充実する。	拡充	○	新規購入冊数	保育所(園)50所園、幼稚園31園で実施	保育所(園)94.3%(公立94%・家庭83%・民間97%)、幼稚園86.1%(公立100%・私立83%)で実施。 購入だけでなく公共図書館からの団体貸出も含め全体に増加傾向にある。民間保育所では毎年増えていく蔵書の管理(貸出しのための装備や整理)に手が回らないといった施設もある。	保育所(園)幼稚園読書振興課・図書館
64	絵本コーナーの充実	絵本の部屋や絵本コーナーを充実して、親しみやすく興味をもてるような読書環境をつくる。	拡充	○		保育所(園)47所園、幼稚園35園で実施	保育所(園)88.7%(公立78%・家庭100%・民間93%)、幼稚園91.7%(公立100%・私立90%)で実施。 各クラスの部屋の一角から独立した絵本のスペースを確保し、テーブルやいすなど居心地の良さに配慮した環境を整えている施設が多く見られる。また季節ごとの絵本の展示や絵本カバーの展示など、子どもたちや保護者が手に取りやすい棚の工夫等に力を入れているところも多い。	保育所(園)幼稚園
65	絵本の大切さを伝える取り組み	絵本の整理や片付け、修理など子どもと保育士、幼稚園教員が一緒に行い、絵本を大切に扱うことを伝える。	継続	○		保育所(園)45所園、幼稚園29園で実施	保育所(園)84.9%(公立72%・家庭100%・民間90%)、幼稚園80.6%(公立100%・私立76%)で実施。 本を読んだ後の片付けや本棚の整頓、破れたり壊れたりした時の修理などを子どもたちと一緒にまた目の前で行ったりしている。	保育所(園)幼稚園
66	地域に開かれた幼稚園づくり事業	市内の私立幼稚園が、幼児教育の充実に向けた取り組みや、地域の未就園児とその保護者などを対象にした子育て支援を行う。その中で読み聞かせやパネルシアターなどで本に親しむ機会を提供している。	継続	○	回数／人数	66園	市内の私立幼稚園が「未就園児の親子の遊び場」などのプログラムの中に、絵本や紙芝居、お話の楽しさが体験できる内容を提供している。子育て支援情報メールなどで案内している。	保育幼稚園室

子ども読書活動ボランティアや市民活動団体への支援の充実

NO.	事業名	取組の内容	区分	状況	指標	平成23年度(2011年度)実績		関係部局・団体
						実績	実績状況と課題	
67	保護者のサークル活動への支援	保護者による読み聞かせやストーリーテリング等を行うサークル活動を支援する。	継続	○	保育所(園)3所園、幼稚園6園で実施	保育所(園)5.7%(公立0%・家庭0%・民間10%)、幼稚園16.7%(公立71%・私立3%)で実施。 全体として減少している。比較的活発な公立幼稚園では幼稚園教諭が具体的な活動内容の相談にのったり、活動に必要なものを準備したりして支援している。PTA活動の一環として毎月読み聞かせをしている園や新たに保護者による読み聞かせグループができた園もあった。また民間保育所では職員と保護者、子どもたちが絵本を持ち寄り、読み聞かせや絵本について語り合う機会を持っているところがある。	保育所(園)幼稚園	
68	青少年ボランティアへの支援	乳幼児への読み聞かせを行うボランティア活動の場を提供する。 [15、88、154をご参照ください。]	継続	○	回数 保育所(園)5所園、幼稚園2園で実施	保育所(園)9.4%(公立6%・家庭0%・14%)、幼稚園5.6%(公立14%・私立3%)で実施。 全体に減少傾向にある。	保育所(園)幼稚園	

子ども読書活動におけるネットワークづくりと情報交流の推進

◆〈実施計画の取り組み〉(8ページ)をご参照ください。

NO.	事業名	取組の内容	区分	状況	指標	平成23年度(2011年度)実績		関係部局・団体
						実績	実績状況と課題	
69	図書館との連携	保育所(園)・幼稚園と市立図書館が、それぞれの事業案内をしたり図書情報を提供するなどの連携し、子どもが本と出会う機会を広げる。	継続	○	保育所(園)19所園、幼稚園7園で実施	保育所(園)35.8%(公立61%・家庭17%・民間24%)、幼稚園19.4%(公立43%・私立14%)で実施。 動く図書館から貸出しや図書館職員によるおはなし会を行っている。お泊り保育のプログラムに図書館訪問を組み込む幼稚園もあった。公立に比べて民間の施設との連携には取り組む余地がある。冬休みや春休みのおはなし会の案内ポスターを近隣の幼稚園に配布し、情報提供を行った。(岡町図書館・2回・2園)	保育所(園)幼稚園読書振興課・図書館	

子どもに関わる大人への啓発と研修

NO.	事業名	取組の内容	区分	状況	指標	平成23年度(2011年度)実績		関係部局・団体
						実績	実績状況と課題	
70	教職員研修	保育士や幼稚園教員が子どもの読書の意義や大切さについて、理解と関心を深めるために研修を行う。	継続	○	回数／参加人数	保育所(園)31所園、幼稚園22園で実施	保育所(園)58.5%(公立56%・家庭33%・民間66%)、幼稚園61.1%(公立57%・私立62%)で実施。 昨年に比べて増加の傾向にある。多い所は年間8回の研修に参加した職員は20～35人。年1～2回2名～5名程度の参加がもっとも多かった。保育所・幼稚園とも民間が公立を上回っている。	保育所(園) 幼稚園
71	情報の共有	保育士や幼稚園教員が絵本をお互いに紹介したり、絵本に関する研修会の内容を伝え合うなど、子どもの読書に関する情報を共有する。	継続	○		保育所(園)33所園、幼稚園25園で実施	保育所(園)62.3%(公立56%・家庭50%・民間69%)、幼稚園69.4%(公立100%・私立62%)で実施。 回覧やミーティングでの報告により研修の成果を共有している。また出版社の新刊案内を回覧しているところもある。「絵本活用例」という記入用紙をもちいて、絵本の活用記録を保存共有しているところもある	保育所(園) 幼稚園
72	情報交流と研修	図書館や保育所(園)、幼稚園で行う研修の情報を、相互に案内し合うなどして他の施設と共有し、研修を受ける機会を広げる。[120、157をご参照ください。]	継続	○		保育所(園)8所園、幼稚園1園で実施	保育所(園)15.1%(公立6%・家庭17%・民間21%)、幼稚園2.8%(公立0%・私立3%)で実施。 他施設の職員と情報交換するに至っていないところが多い。こうしたなか少数ではあるが、姉妹園と研修内容を交換する場を設けている園や園内研修を他園と共同で発表する機会をもっている園もある。	保育所(園) 幼稚園 読書振興課・図書館
73	絵本検討会	絵本検討会で人権の視点からリストを作成し、絵本の選書を行う。	継続	○	回数	4回	人権保育基本方針の内容を視野に入れ選考した絵本の受注・発注を行った。保育所における、推薦図書の活用状況の把握と発信方法の検討が課題である。	市立保育所
74	豊中市幼稚園教育研究会	幼児教育にかかわる専門的知識の修得に努める。その中の一つとして、絵本を題材に人形劇を作成・実践し、豊かな心を育む教材作りを研究する。	継続	○	回数／参加者数	8回	テーマにそって研究を進める。絵本を題材に教材作りを研究し、人形劇を作成した。「キッズフェスタ2012」で市民に向けても発表した。	保育幼稚園室